

I 次の文章（イ）～（ニ）を読んで、文中の空欄（A）～（R）に該当する適当な語句をそれぞれの語群の中から選び、1～9の数字を、語群の中に適当な語句がない場合は0を、解答欄（解答用紙の右上）に記入しなさい。

（イ）鎌倉時代には仏教の革新運動が起きた。その中で（ A ）は、京都の高山寺を拠点に戒律を復興し、華嚴宗の再建に努めた。（ B ）は戒律と真言密教を掲げ、奈良に北山十八間戸を建設した。南宋で禅宗を学んで帰国した栄西は、禅による護国を説き、鎌倉の（ C ）の開山となった。その後、北条時宗が南宋から（ D ）を招いて鎌倉の（ E ）を創建するなど、禅宗は発展を遂げた。

- | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|------|
| 1 蘭溪道隆 | 2 無学祖元 | 3 貞慶 | 4 明恵 | 5 叡尊 |
| 6 忍性 | 7 相国寺 | 8 建長寺 | 9 円覚寺 | |

（ロ）浄土宗を開いた法然は、専修念佛による極楽往生を説き、（ F ）の求めで『選択本願念仏集』を著した。法然の弟子の親鸞は悪人正機説を唱え、同説は唯円が著した『（ G ）』でも確認できる。日蓮は法華経を信仰しなければ国難を招くとし、建白書の『（ H ）』を（ I ）に提出した。道元は坐禅こそが仏法と説いたが、その思想は『（ J ）』に記録され、曹洞宗の根本聖典とされている。

- | | | | | |
|--------|--------|---------|--------|-------|
| 1 教行信証 | 2 正法眼蔵 | 3 立正安国論 | 4 元亨釈書 | 5 愚管抄 |
| 6 北条時頼 | 7 北条泰時 | 8 九条兼実 | 9 九条頼経 | |

（ハ）戦国時代になると、浄土真宗や日蓮宗が独立の教団としての姿を一層明確にした。（ K ）国では浄土真宗の門徒が国人と手を結び、1488年に守護の（ L ）を倒した。日蓮宗は宗論を通じて勢力を拡大したが、天文期に（ M ）国を本拠とする六角定頼の支援を得た延暦寺と衝突して敗れ、京都の日蓮宗寺院が焼き払われた。一方、吉田兼俱は（ N ）神道を創唱し、京都の吉田社を拠点に影響力を拡大した。

- | | | | | |
|------|--------|--------|--------|------|
| 1 加賀 | 2 能登 | 3 越前 | 4 唯一 | 5 垂加 |
| 6 両部 | 7 富樫政親 | 8 細川政元 | 9 畠山政長 | |

（ニ）江戸時代には幕府による寺社の統制が進み、檀家の人々がキリシタンでないことを檀那寺が証明する（ O ）制度の成立をみた。日蓮宗（ P ）派は、（ O ）を禁止されるなど、幕府から弾圧を受けた。海外の文化の流入は制限されたが、明の禅僧である（ Q ）が黄檗宗を伝え、宇治に（ R ）を開創した。

- | | | | | |
|--------|-------|--------|--------|-------|
| 1 盤珪永琢 | 2 朱舜水 | 3 隠元隆琦 | 4 妙心寺 | 5 万福寺 |
| 6 久遠寺 | 7 寺請 | 8 門跡 | 9 不受不施 | |

Ⅱ 次の文章（イ）～（ハ）を読んで、文中の空欄（A）～（P）に該当する適当な語句をそれぞれの語群の中から選び、1～9の数字を、語群の中に適当な語句がない場合は0を、解答欄（解答用紙の右上）に記入しなさい。

（イ） 第二次世界大戦後の日本では民主化政策がつぎつぎに実施され、各政党もあいついで復活ないし結成された。1945年10月には、GHQの指令で出獄した徳田球一郎を中心に、（ A ）が合法政党として活動を開始した。11月には、旧無産政党を統合した（ B ）や、旧（ C ）系で翼賛体制期には大日本政治会に属していた議員を中心とする（ D ）が、それぞれ結成された。さらに、12月には労使協調を掲げる（ E ）が誕生した。

- | | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 1 日本無産党 | 2 勤労国民党 | 3 日本進歩党 | 4 国民協同党 | 5 民主自由党 |
| 6 立憲民政党 | 7 社会民衆党 | 8 日本共産党 | 9 日本国家社会党 | |

（ロ） 1945年10月に（ F ）内閣はGHQに憲法改正を指示され、（ G ）を委員長とする憲法問題調査委員会を政府内に設置した。さらに、（ H ）らによる民間の憲法研究会は「憲法草案要綱」を発表し、GHQも参照した。1946年2月にGHQは憲法の草案を日本政府に提示し、政府は改正案を作成したが、衆議院の審議段階で（ I ）の発案により、第9条第2項に修正が施された。同年4月には戦後初の総選挙が実施されたが、第一党となった日本自由党総裁の（ J ）は、翌5月に公職追放処分を受けた。

- | | | | | |
|---------|--------|---------|----------|--------|
| 1 芦田均 | 2 吉田茂 | 3 尾崎行雄 | 4 松本烝治 | 5 中野重治 |
| 6 高野岩三郎 | 7 鳩山一郎 | 8 野村吉三郎 | 9 東久邇宮稔彦 | |

（ハ） 第二次世界大戦下で日本軍に占領された東南アジア各地は、民族運動や抗日運動を基礎に、戦後は独立に向かった。フランス領インドシナ連邦のベトナムでは（ K ）が日本占領下でベトナム独立同盟会を組織し、1945年9月に（ L ）の成立を宣言した。これに対し、フランスは独立を認めず、（ M ）を元首に（ N ）を作らせたが、1955年には（ O ）が（ M ）を追放して（ P ）を樹立した。

- | | | |
|-------------|-------------|---------------|
| 1 ベトナム共和国 | 2 ベトナム国 | 3 ベトナム社会主義共和国 |
| 4 ベトナム民主共和国 | 5 ムスタファ＝ケマル | 6 ホー＝チ＝ミン |
| 7 バオダイ | 8 アウン＝サン | 9 ゴ＝ディン＝ジエム |

Ⅲ 次の文章の空欄（A）～（H）に該当する適当な語句を解答欄に記入しなさい。

第一次世界大戦中の労働者の増加により、労働運動が高揚し、労働争議の件数も増加した。例えば、1912年に鈴木文治により労働者の地位向上や福祉の増進をめざす団体として結成された（ A ）は、本格的な労働組合へと発展し、1921年には（ B ）と改称された。小作料の減免を要求する小作争議も1921年から急増し、1922年には小作人組合の全国組織である（ C ）が結成された。この組織の設立者の一人である（ D ）はキリスト教社会主義者で、著書『死線を越えて』によって、その伝道体験を描いた。

社会的に差別された女性の解放をめざす運動は、1911年に平塚らいてう（明）らによって結成された文学者団体（ E ）に始まり、平塚と市川房枝らが1920年に設立した（ F ）は、女性の参政権獲得や（ G ）法第5条の改正を求めた。1921年には、女性社会主義者団体である赤瀾会も結成された。この団体の創設者の一人である（ H ）は、第二次世界大戦後、初の労働省婦人少年局長となった。

Ⅳ 次の史料（イ）～（ホ）を読んで、以下の設問に答えなさい。

（イ） この国、山河襟帯^{きんたい}し、自然に城^なを作す。この形勝によりて、新号を制すべし。宜しく（ A ）国を改め、山城国と為すべし。また子来^{しらい}の民、謳歌^{ともがら}の輩^な、異口同辞にして、号して平安京と曰ふ。また近江国滋賀郡の古津^{ふるつ}は、先帝^{せんてい}の旧都なり。今、輦^{れん}下^かに接す。昔の号を追ひて大津と改称すべし。

（ロ） 先帝の万代宮^{よろずよのみや}と定め賜へる平安京を、棄て賜ひ停め賜ひてし（ B ）の古京に遷さむと奏し勸めて、天下を擾乱^{みだ}り、百姓を亡弊^{ついや}す。

（ハ） 貞観年中に、（ C ）及び大極殿、頻に災火あり。儻^{たまたま}太政大臣昭宣公^{しょうせんこう}匪躬^{ひきゆう}の誠^ぐ、具瞻^{ぐせん}の力によりて、庶民子のごとくに来り、万邦^{かこ}麇^{ぐん}のごとくに至りて、この宇を修復すること期年にして成せり。然れども天下の費^{しか}、また一分が半を失へり。然れば当今の時、曾て往世の十分が一に非ず。

（ニ） 召し有りて御前に参る。仰せられて云はく、作宮の事を定むべし。諸卿を召すべし。……御前より播磨守陳政^{のぶまさ}の申文を給ふ。文に云はく、私の物を以て常寧殿^{じょうねいでん}・宣耀殿^{せんようでん}を作らむ、（ D ）の宣旨を賜へ、と。……余^お申して云はく、……未だ功了らざれば、賞^{あずか}に預る事よろしからずと雖も、免さる例有り、公益に依りて免さるべし、然るべき所を加へらるるは如何、と。此の由を以て奏聞す。

（ホ） d右府より示されて云はく、連日の大風、また畿外の国も多く風損するの由と云々。豊楽院の門等、並びに府庁^{てんとう}の顛倒す。府庁造立すべきこと、府の力及び難きか。爵を申し、府の力を加へて作らむと欲すと云々。

（原文を一部修正）

(注) 子来：子が父母に懐くように、民が君主を慕うこと

輦下：天子が乗るくるまのもと。みやこのこと 麁：鹿の子 宇：大きな建物

期年：一年 顛倒：倒れること

問1 史料の空欄(A)～(D)に当てはまる適当な語句を記しなさい。(A)・(B)には地名が、(C)には下線bの人物の養父が正式に摂政となるきっかけとなった変で焼けた建物の名が、(D)には任期満了後に同じ官職に任じてもらうことが、それぞれ入る。

問2 下線aは、史料(イ)の遷都を行った天皇の曾祖父である。この人物の名前を記しなさい。

問3 史料(ロ)は、二所朝廷という政治的混乱を招いた人物を糾弾した一文である。ここで糾弾されている人物の名前を記しなさい。

問4 下線cは、法成寺を建立したことでも知られる人物である。この人物の名前を記しなさい。

問5 下線dの人物が書いた日記には、下線cの人物の著名な歌も記載されている。この日記の名称を記しなさい。

問6 朝廷の財政は、史料(ハ)の後段で述べられているような状況を経て、史料(ニ)・(ホ)に見られるような財源確保の方式が展開した。この一連の流れについて、100字以内で述べなさい。

V 次の史料（イ）・（ロ）を読んで、以下の設問に答えなさい。

- （イ） 異国船渡来の節、（ A ）無く打払ひ申すべき旨、（ B ）八年仰せ出され候。然ル処、当時万事御改正にて、（ C ）・寛政の御政事ニ復され、何事ニよらず御仁政を施されたしとの有り難き思し召し二候。右ニ付ては、外国の者ニても難風に逢ひ漂流ニて、食物・（ D ）を乞ひ候迄ニ渡り来り候を、其の事情相分からざるニ一図ニ打払ひ候ては、万国え対せられ候御処置とも思し召されず候。これにより a 文化三年異国船渡来の節、取計らひ方の儀ニ付仰せ出され候趣に相復し候様仰せ出され候間、異国船と見受け候ハバ得と様子相糺し、食料・（ D ）等乏しく帰帆成り難き趣に候ハバ、望みの品相応ニ与へ帰帆致すべき旨申し諭し、もともと（ E ）は致させまじく候。
- （ロ） 異国船渡来の節取計らひ方、前々より数度仰せ出されこれ有り。 b をろしや船の儀に付ては、文化の度改めて相触れ候次第も候処、 c いきりすの船、先年長崎におゐて狼藉に及び、近年は所々え小船ニて乗り寄せ、（ D ）・食料を乞ひ、……追々横行の振舞、其の上邪宗門勤め入れ候致し方も相聞こえ、かたがた捨て置かれ難き事ニ候。一体いきりすニ限らず、南蛮・西洋の儀は、御制禁邪教の国ニ候間、以来いづれの浦方におゐても、異国船乗寄せ候を見受け候ハバ、其の所ニ有合せ候人夫を以て、有無に及ばず、一図ニ打払ひ、逃げ延び候ハバ、追船等差出すに及ばず、其の分ニ差置き、若し押して（ E ）致し候ハバ、搦め捕り、又は打留め候ても苦しからず候。

（原文を一部修正）

- 問1 （ A ）に入る漢字2文字を答えなさい。
- 問2 （ B ）に入る年号を答えなさい。
- 問3 （ C ）に入る年号を答えなさい。
- 問4 （ D ）に入る言葉を答えなさい。
- 問5 （ E ）に入る言葉を答えなさい。
- 問6 下線 a について、この時には来航した異国船にどう対応するように命じたのか、以下から適切なものを選び、その記号を答えなさい。
- i 異国船の乗組員を拘束して一律に処刑する。
 - ii 来航がいかなる理由であれ、異国船を打ち払う。
 - iii 来航が漂着であれば必要物資を与えて帰国させる。
 - iv 異国からの正式な使節である場合に限り受け入れる。
- 問7 下線 b に関連して、幕府がロシア軍艦の艦長ゴローウニンを捕縛した報復としてロシアが拘束した淡路の商人の名前を答えなさい。
- 問8 下線 c について、この時のイギリス船の名称を答えなさい。
- 問9 幕府は史料（イ）のように異国船への対応を転換させたが、この転換の内容について、当時の国際情勢を踏まえて100字以内で説明しなさい。